



# 読書感想文のすすめ (一・二年生用)



守口市教育委員会



令和3年7月



令和2年度守口市読書感想文コンクール  
特選作品の紹介(一部抜粋)

☆特選作品の全文は守口市教育センターのホームページにのっています。気になる人はチェックしてみよう!



いっさつのおくりもの

よつば小学校1年(当時)  
三宅 実桜さん

くまたは、ほんとうはだいすきなほんをあげたくなかったけれど、ほかのほんはきずやよごれがあり、あげることができなかつたんです。あげたあと、よる、ふとんのなかでひとりになると、おもいでしてさびしくなりました。そんなとき、ささえさんからほんのおれいのがみがとどきました。それをよんだくまたは、あげてよかったとおもいました。

わたしもだいじなぬいぐるみがあります。ねるときもいっしょです。おにいちゃんにたまにかしてあげられるけれど、ふれぜんとをすることはできません。なぜなら、とてもさみしいからです。

たぬきのきょうしつ

八雲小学校2年(当時)  
木村 宗祐さん

ぼくは今、小学二年生です。べん強でわからなくなった時は、べん強がいやになることがあります。でも、知らないことや新しいことを知ることは、たのしいです。

だから、たぬきのお父さんが教しつで子だぬきたちにべん強を教えている場面は、ワクワク、たのしい気持ちになりました。

## 守口市読書感想文発表会 (授賞式) 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、守口市読書感想文発表会(授賞式)を中止といたします。

読書感想文コンクールへの応募は各学校で受け付けていますので、多くの子どもたちの応募をお待ちしております。

保護者の皆様へ  
これからの社会で求められるのは、人の意見を聞き、理解するのと同様に、自分の考えを持ち、発信する力です。  
読書感想文を書き、誰かに伝える学習を通して、自分の考えを書く力・伝える力などの言語力が高まります。  
その際、保護者の皆様が、一緒に本を読み、考えながら、お子さんの力を伸ばすようにしていただくことも大切です。  
本を探し、じっくりとその本を読み、感想文を書きあげて、誰かに伝える。この貴重な体験から、子どもたちは、たくさんのお話を学ぶでしょう。  
本リーフレットをご活用いただき、子どもたちの言語力の向上をめざしていただきますようお願いいたします。





# どくしょかんそう文をかこう



スタート

本をよむのはとてもたのしいことですよね。本をよんだあとには、おもったことや、かんじたこと、だれかに言いたいことが、たくさんあることばじょう。それを、どくしょかんそう文にかいてみましょう。

## よむ本をえらばうー！

どんな本をえらんだらいいのかなあ...

それなら



- 本のえらびかた、いろいろあるよ
- ・ だい名
  - ・ ひょうし
  - ・ さしえ
  - ・ としょかんでさがす
- ともだちやまわりの人にすすめられた本

## 本をよめうー！

よんでみると、本のせかいじゅうがわたくしをうむ

よみおわたけどどうやってかけばいいかなあ...

こっち

## かんそう文メモをしよう！

1 この本をえらんだわけをかこう。

4 なぜ心にのこったのかかんがえよう。

くがしたのがおもしろかったから、くがしたのがおもしろかったから、いっばいかこう！

2 どくしょ本か（あらすじ）をかこう。

3 おも心にのこったばめんを思いだそう。

おもしろかったばめん、かなしくなったりばめん、ふしぎに思ったことばめん...

5 この本をよんで学んだことをかこう。

本をよむまえと今で、気持ちが変わったかな？  
これからは、どんなわたしになりたいかな？

ゴール

今年のかだいとしょ  
しょうがっこう ていがくねん  
＜ 小学校 低学年の部 ＞

あなぶきのツケモンタ 作 とみながまこ 絵 たかおゆうこ (ひろかたチャイルド)	そのとまがくろくろ 作 すずきみえ 絵 くすはら順子 (文研出版)	みずくむプリンセス 文 スーザン・ウェアデ 絵 ピーター・H・レイノルズ 訳 わくまゆみこ (わ・え・ら書房)	とじからきたのっおんかんとう 作・絵 鈴木まほろ (金の星社)
---	--	---	---------------------------------------

## メモを見ながら、かんそう文をかこう！

メモのじゅんばんでかきます。とじゅうは、もっともつとくわしくかきます。

## 声を出して読んでみよう！

きいて  
おうちの人やともだちにも読んでもらおう！

よくかけているね